

出版物電子化の実際

—— 既刊一般書を中心に ——

平井彰司

筑摩書房 編集局

2010年5月18日

デジタル・ネットワーク社会における出版物の利活用の推進に関する懇談会
技術に関するワーキングチーム

国内電子書籍小史

- 1997年 「光文社電子書店」オープン
- 1998年 ボイジャー、「T-Time」発表
「電子書籍コンソーシアム」発足(2000年まで)
- 2000年 イーブック・イニシアティブ・ジャパン、「10 Days Books」開始
「電子文庫パブリ」サービスイン
- 2002年 シャープ、「XMDF」発表
NTTドコモ、「M-Stage Book」開設
- 2003年 ケータイ向け配信スタート
松下電器産業、「シグマブック」発売開始
- 2004年 ソニー、「リブリエ」発売開始
- 2006年 携帯コミック市場100億円突破
電子書籍取次店 事業開始
- 2009年 国内電子書籍市場500億円突破
- 2010年 日本電子書籍出版社協会発足

電子書籍市場

■ 市場特性

- 市場規模(2008年):464億円(対前年比131%)
 - 内訳:ケータイ402億円、PC62億円
 - 内訳:コミック350億円、文芸60億円、写真集53億円
- 推定タイトル数:15万タイトル
- 3キャリア合計公式サイト数:1000以上
- 年代比
 - PC → 30代中心
 - 携帯 → 20代中心
- 男女比
 - PC 男性7割:女性3割
 - 携帯(文芸) 男性3割:女性7割
 - 携帯(コミック) 男性4割:女性6割



出典:『電子書籍ビジネス調査報告書2009』『電子コミックビジネス調査報告書2009』インプレスR&D

商業出版物の分類例

- 書籍
 - 一般書(文芸書、教養書、実用書)
 - 専門書(人文科学、社会科学、自然科学)
 - 児童書(絵本、仕掛本)
- 雑誌
 - 一般誌・専門誌
 - 学術ジャーナル
- コミック(漫画雑誌を含む)
- 芸術書(画集、写真集、書)
- 教育書(学校教科書、学習教材、資格試験)
- 辞書・辞典類
- その他(地図、楽譜、法令集等)

電子化準備 I

- 原本確認(最終版最新刷)
 - 本文
 - 組方、文字
 - 時代的表現 → 編集部による注・解説
 - 転載物・挿入物 → 解説、年表、エピソード等
 - 挿入物
 - 挿画 → 写真、絵画、イラスト、カット等
 - 図表 → グラフ、チャート等
- 権利処理
 - 電子出版契約
 - 利用許諾契約

電子化準備 II

- データ確認
 - テキスト
 - DTPシステム → バージョン・チェック → データ出力
 - 印刷システム → 年代確認 → データ変換
 - データ作成 → 難易度判定 → 入力 or OCR
 - 図版
 - データ流用
 - 再作成
 - 差し替え
- 作成準備

電子化作業 I

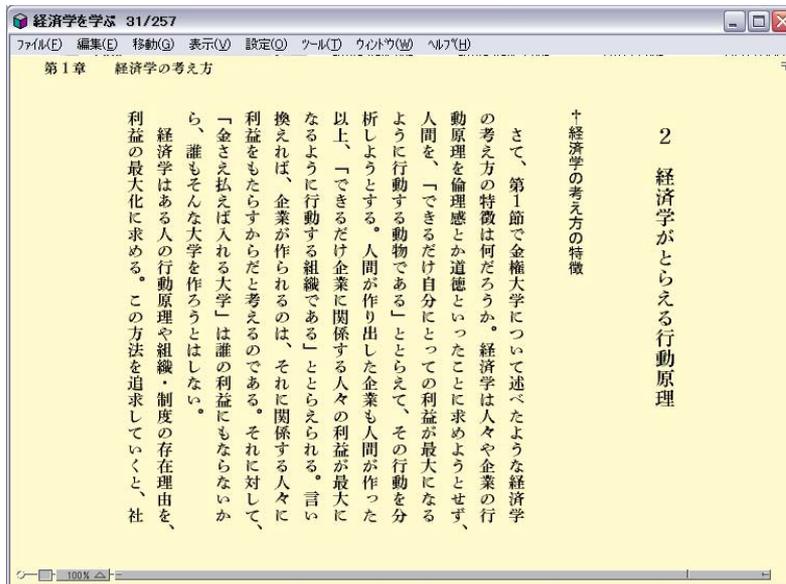
- ソースデータ作成
 - 電子化規約（各出版社ごとのルール）
 - 社内生産 or 制作会社
 - テキスト成形（タグ振り）
 - 外字作成（字母の統一）
 - 画像の最適化（品位、サイズ、カラー化）
- 校正
 - 文字
 - 字形（正字・俗字・略字、古字・異体字）、書体
 - 組方
 - 禁則、ルビ、圏点、角書き、返り点、縦中横、字下げ、行取り、級数変更、段組、箱組、欧文混在

電子化作業 II

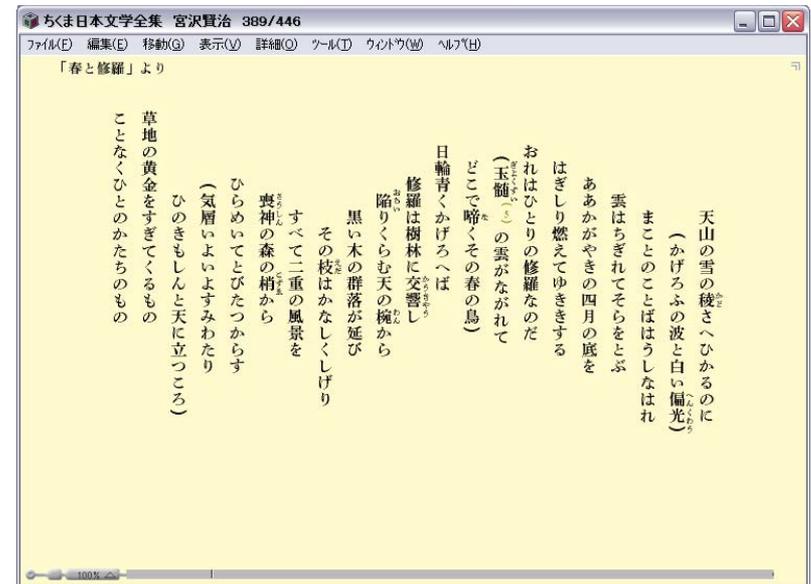
- 機能確認（タグ修正 → 再確認 → 再修正）
 - 文字拡大／縮小
 - リフロー、再表示確認
 - ウィンドウ形状変更
 - リフロー、再表示確認
 - 画像
 - 位置、発色、細部表示 等
 - リンク
 - 目次、脚注、相互参照 等
 - 特殊表現
 - 数式、記号類、飾り罫 等

電子化作業 Ⅲ-1

電子書籍 機能確認例①



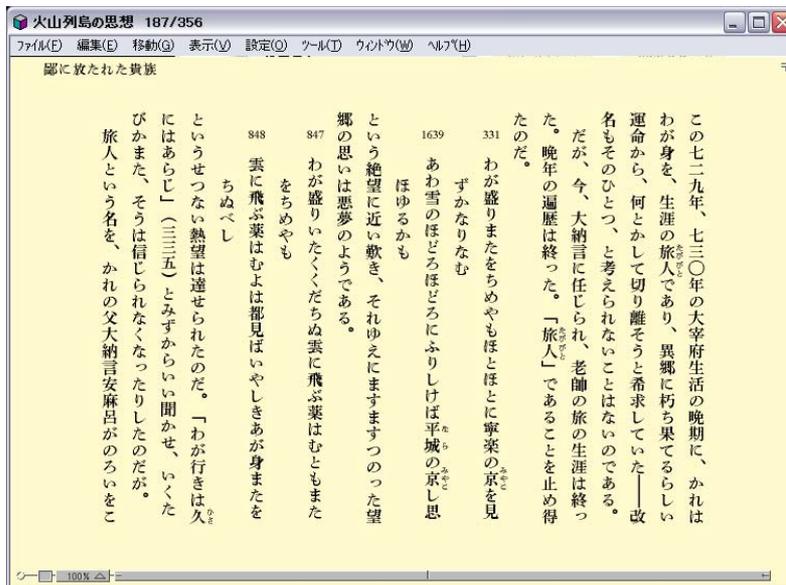
『経済学を学ぶ』 岩田規久男



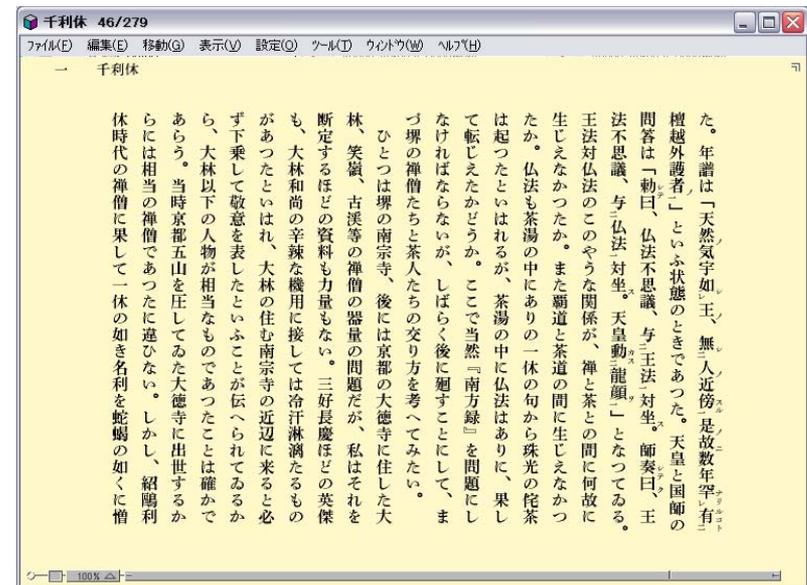
『ちくま日本文学全集 宮沢賢治』

電子化作業 Ⅲ-1 ii

電子書籍 機能確認例②



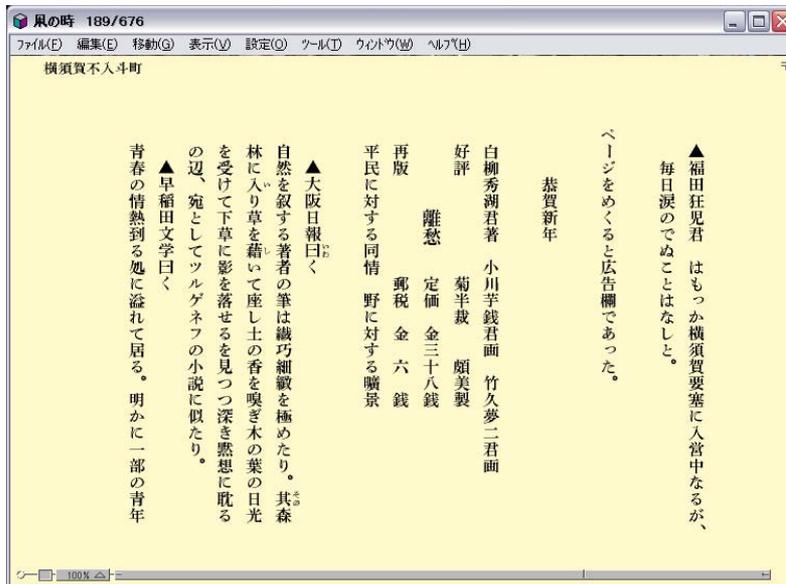
『火山列島の思想』 益田勝実



『千利休』 唐木順三

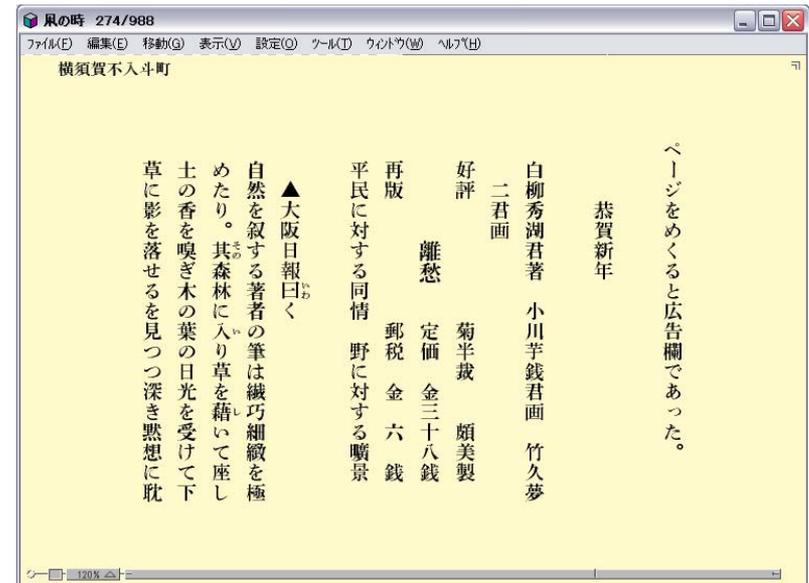
電子化作業 Ⅲ-ⅱ

電子書籍 機能確認例③



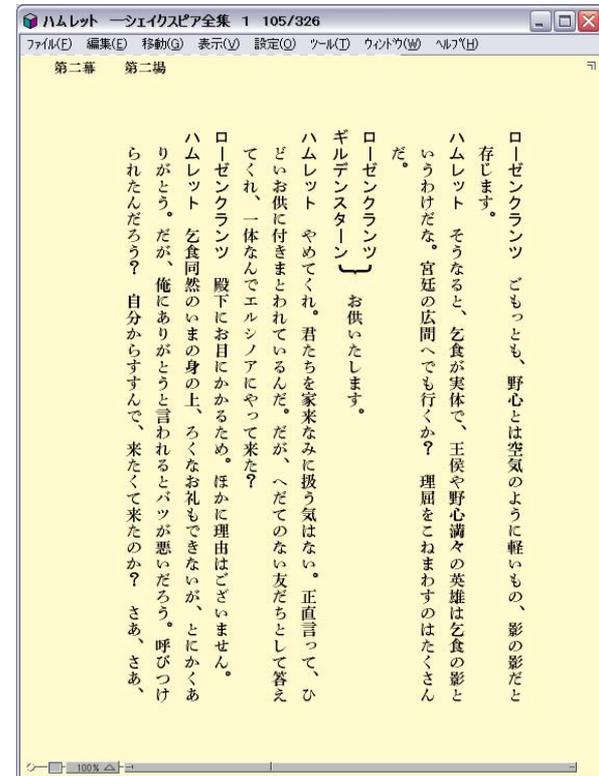
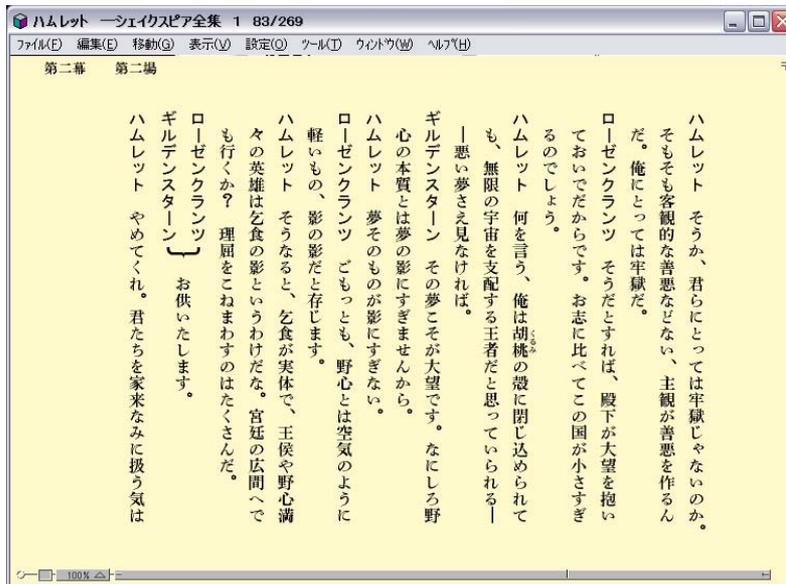
『嵐の時』 大江志乃夫

→ 120%拡大



電子化作業 III-IV

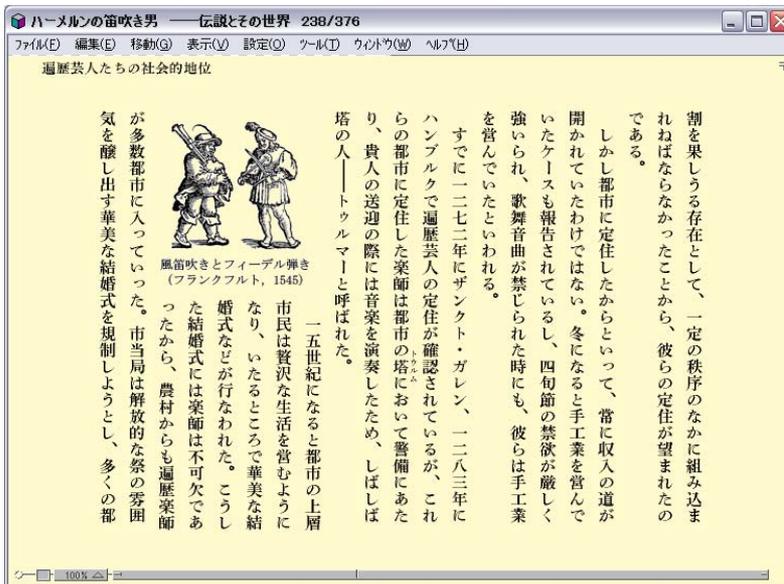
電子書籍 機能確認例④



『ハムレット』松岡和子 訳

電子化作業 III-V

電子書籍 機能確認例⑤



『ハーメルンの笛吹き男』阿部謹也

同左

電子化作業 IV

- 最適化処理(タグ修正 → 再確認 → 再修正)
 - PC/Mac
 - フォーマット : ドットブック、XMDF
 - フォントセット : 秀英書体、LCフォント
 - ケータイ
 - フォーマット : XMDF or コンパクトXMDF
 - フォントセット : 機種依存 → 外字追加作成
 - その他(ゲーム機 等)
 - フォーマット : デバイス依存 → 変換 or 再作成
 - フォントセット : デバイス依存 → 字形表照合

[コンテンツ配信]

- 配信準備
 - 書誌データ作成
 - コンテンツID付番
 - 立ち読みファイル作成
 - デバイス、ビューアー単位
 - 電子取次店データベース登録
 - 主要配信サイトにニュースリリース
- 配信日以降
 - 期間内ダウンロード数集計
 - 印税支払
 - 各著作権者、JASRAC 等
 - 新規デバイス対応
 - ビューアー、バージョンアップ対応

今後の課題

- 既刊書電子化の充実
 - 表現力の向上
- 新刊書同時刊行
 - ワークフロー策定
- 共同外字データベースの検討
 - 専門家集団による委員会方式で運営？
- 中間フォーマットの統一
 - 長期保存用
 - 出版分類単位の拡張セット（～フルセット）
 - データ交換用
 - 出版分類共通のテキスト表現標準セット（ミニマムセット～）
- クラウド対応
 - 課金決済システム
 - ユーザー認証システム

以上